

丸の内仲通り 「芝生のチカラ」の効果と展開

三菱地所株式会社 開発推進部
中嶋利隆・中嶋美年子

人を、想う力。街を、想う力。  三菱地所



丸の内仲通り



アーバンテラス 丸の内仲通りの日常風景



大丸有綱引き大会 丸の内仲通りのイベント風景





MARUNOUCHI STREET PARK 開催概要



開催日時：2019年5月14日（火）～5月18日（土）

開催場所：丸の内仲通り 有楽町エリア
丸の内二重橋ビル前ブロック

主催：MARUNOUCHI STREET PARK 実行委員会
NPO法人大丸有エリアマネジメント協会
大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
三菱地所株式会社

後援：千代田区

■全体イメージ

- 新緑の季節を迎えた丸の内仲通りに、突如一夜にして**100時間限定の公園**が出現。
- 幅7m×長さ約100mの広さに天然芝を設置。見た瞬間の驚きに加え、芝の香りを感じられる上質な空間を演出。
- ビジネス街に突如出現した癒しの空間では、ピクニックスタイルの飲食や物販を実施。
(コンテンツ協力企業：ペニンシュラホテル東京、東京ステーションホテル、二重橋スクエア路面店舗、一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン、東京ピクニッククラブ、GANON、ADRIFT、)
- ストリートピアノを設置し、ミュージシャンやパフォーマー等がエンターテイメント空間を創出。

MARUNOUCHI STREET PARK 開催場所



MARUNOUCHI STREET PARK 会場レイアウト図



馬場先通り

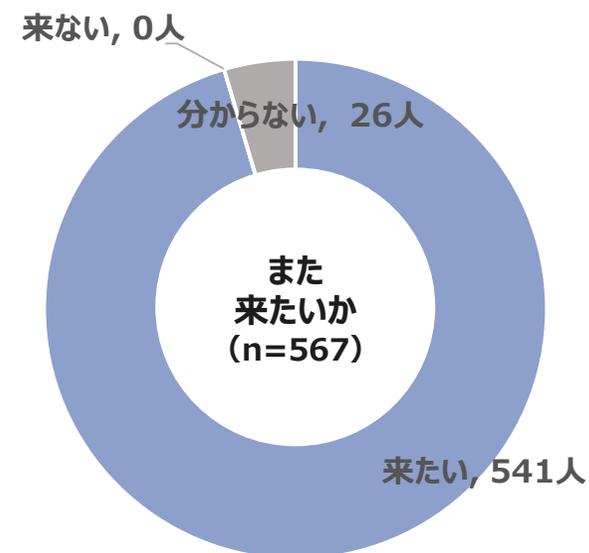
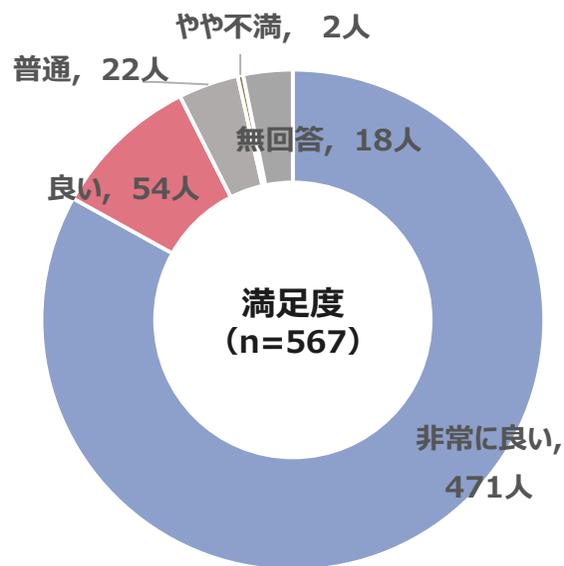
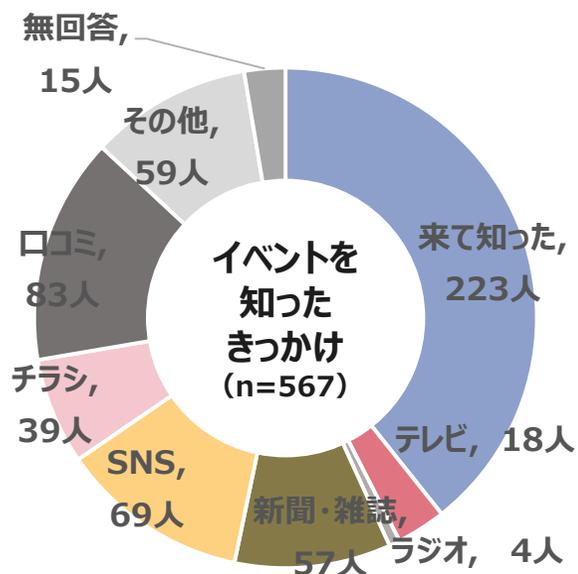
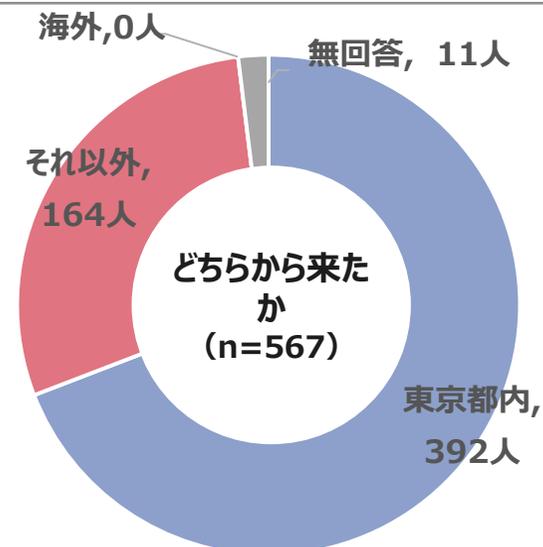
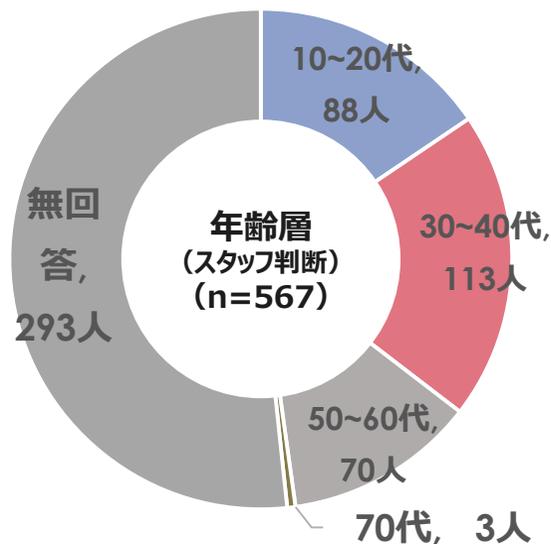
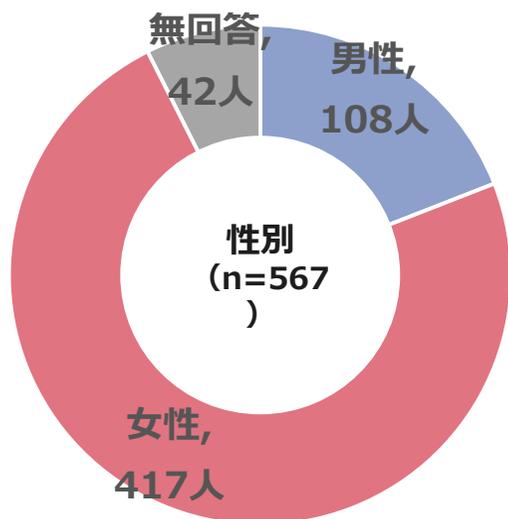
MARUNOUCHI STREET PARK 当日の様子 (日中)



MARUNOUCHI STREET PARK 当日の様子（夜間）



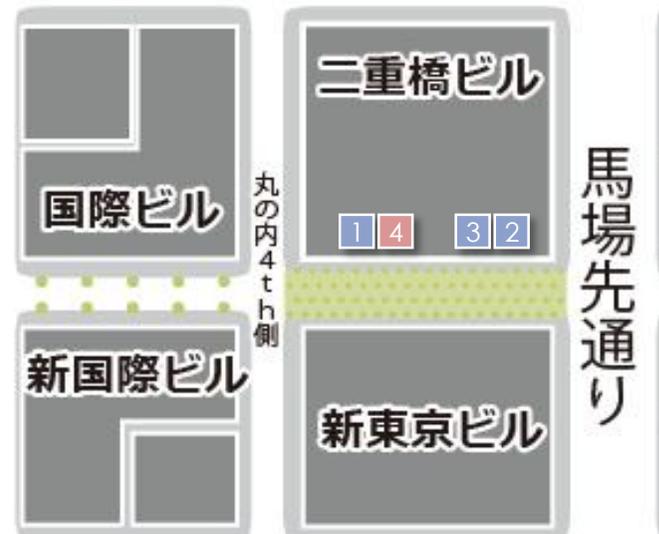
来場者アンケート調査 調査日：5/14（火）～18（土）



MARUNOUCHI STREET PARK 地域の反応と波及効果

飲食・食物販における1階路面店舗.....約 **5割up** ↑
※前週との比較

- | | | | |
|---|-----------------------|-----------------|---------|
| 1 | ADRIFT by David Myers | タパス&グリル | 158.4up |
| 2 | Le Beurre Noisette | ビストロ/ワイン&タパス | 144.4up |
| 3 | ピエール・エル | カフェ・スイーツ・グロッサリー | 134.5up |



店舗ファサード部分を演出し、イベントとの連動を図った店舗.....約 **4割up** ↑
※前週との比較

- | | | | |
|---|--------------|------------------------|---------|
| 4 | diptyque 丸の内 | 化粧品・フレグランス・ホームフレグランス製品 | 138.7up |
|---|--------------|------------------------|---------|



地下・2階の飲食店舗（14店舗中）

- 11店舗で2割から**5割売り上げUP**、**多いところで8割UP**の店舗もあった

- その他物販店舗に関してはイベントとの相関性は見られず（※新東京ビル・国際ビル・新国際・も同様に相関性は見られず）

「芝生の力」を確認

- 居心地の良い空間の創出により、人々を惹きつける
- 多様な人々の多様な交流を生む
- 周辺の経済活動にも良い影響を与える

来年夏、丸の内仲通りに「芝生のチカラ」でクールスポットを実現させる

そのため

今実証実験中

- 芝の選定、芝面の構造・管理の方法を模索
- 日陰空間を創るパラソルも設置し、効果計測を行う

丸ビル外構部における酷暑対策実証実験 実施概要

■ 19年度実験の概要

日程：8月1日（木）～8月20日（火） 20日間

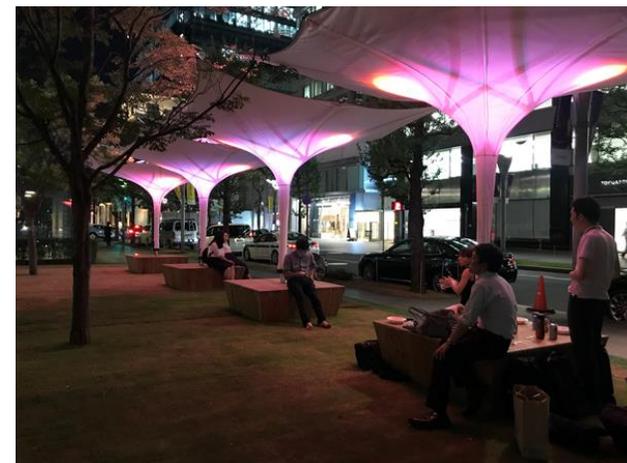
場所：丸ビル南西角（公開空地）

内容：丸の内スポーツフェスに合わせて、**日よけパラソルと芝生を備えたビアガーデンを開催**

※芝面積 約300㎡

■ 19年度実験の目的

- 2020年夏の本格的な酷暑対策実施に向けて、**「日よけパラソル」と「芝生」**の酷暑対策としての有用性を確認する。
- 来街者の様子を観測し、酷暑対策の都市としての発信力の向上効果を確認する。
- 芝生に関しては、**複数種類を設置**することで、暑い夏でも耐えうる芝生を検証・選定する。



実測方法

① 温熱環境実測・滞留状況観測（筑波大学 村上研究室による）

－実験期間中の快晴日4日間、1時間毎に計測

✓気温・湿度・平均放射温度の実測により、快適指数を計測

✓熱赤外放射カメラにより地表面温度を計測

✓利用者の屋外空間利用実態を定点カメラ計測により調査

② 芝生地計測（国土交通省（都市緑化機構）による）

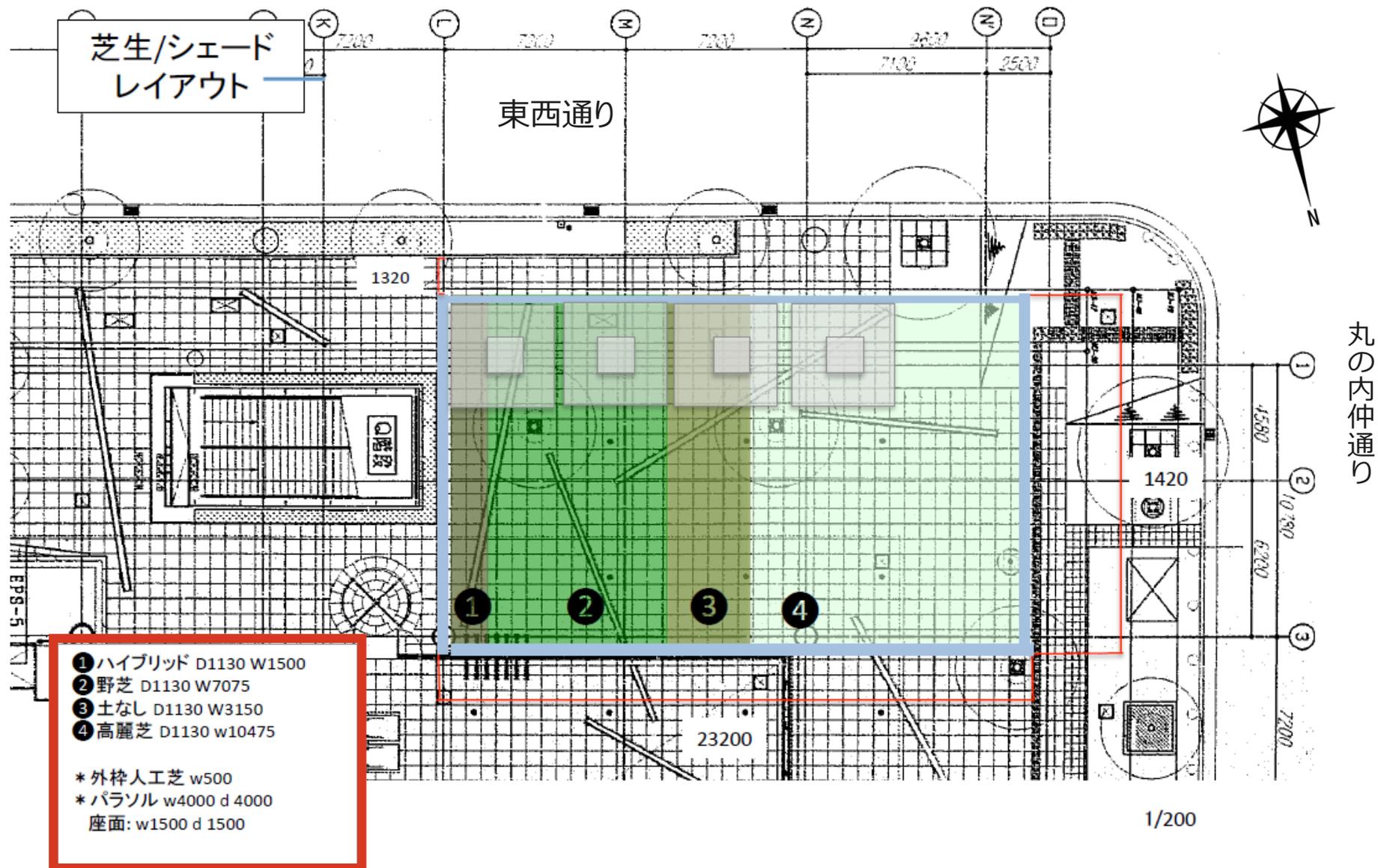
－8/1、8/6、8/11、8/16、8/20 の5日間、7時30分より計測

✓日照時間の算定

✓芝生をグリッド状に定期的に撮影することにより、枯れ状況・擦り切れ状況を記録



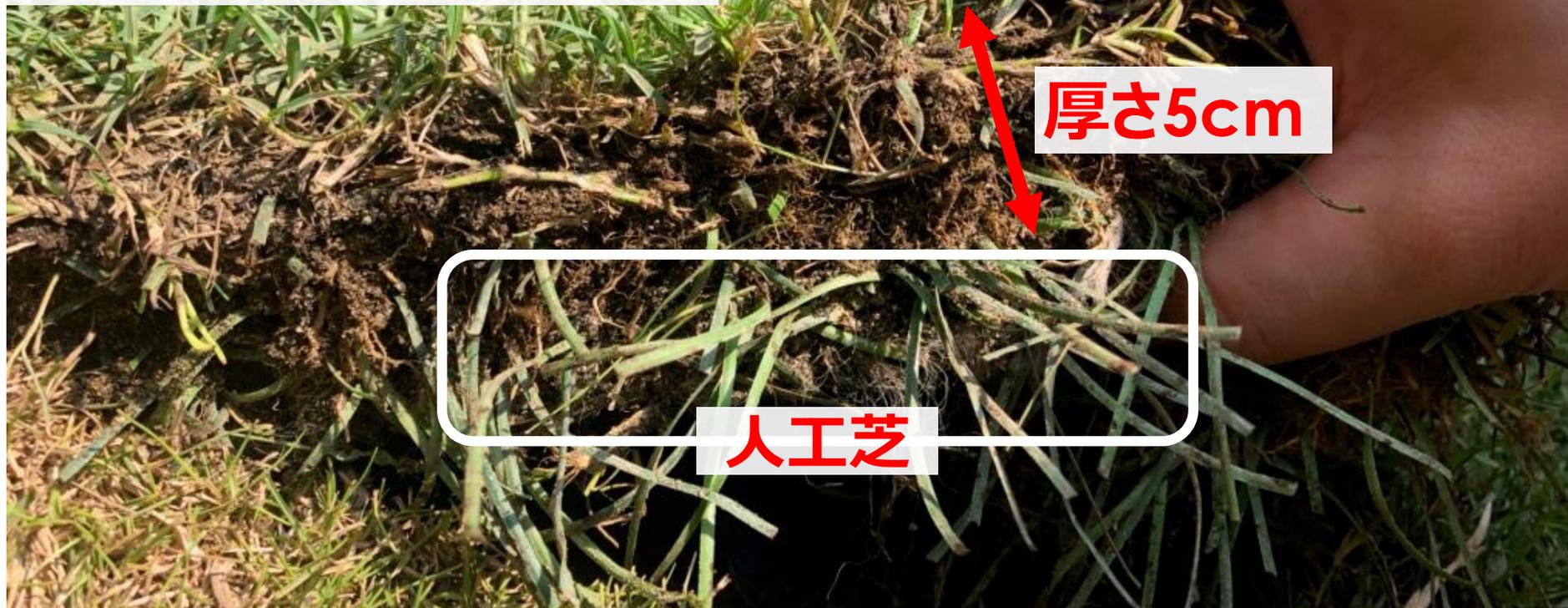
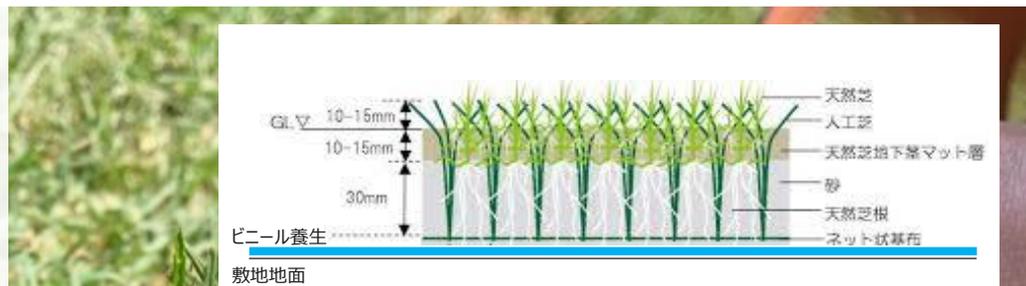
実証実験配置図



設置した芝生の概要

①ハイブリット芝

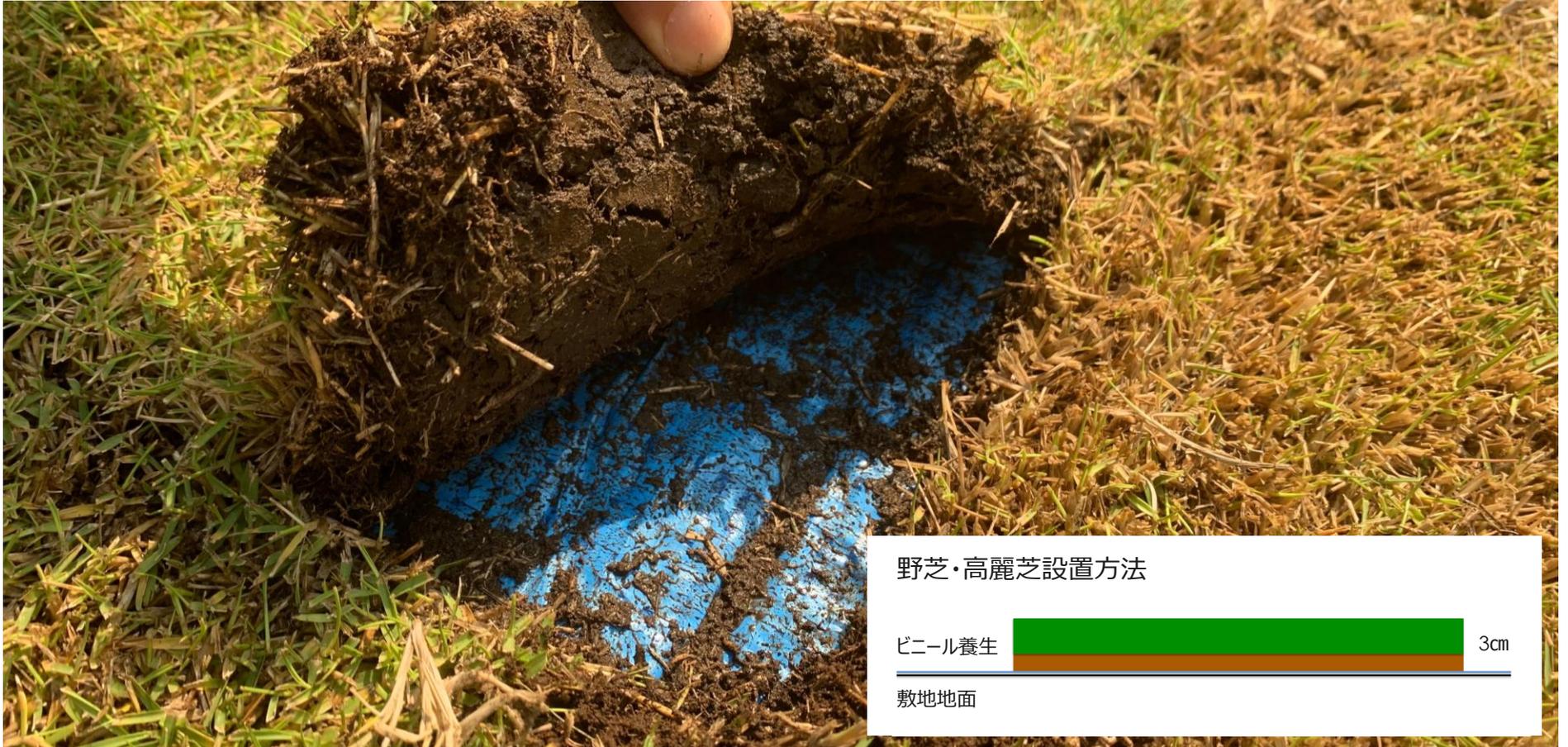
- 天然ティフトン芝と人工芝
- 基盤が厚いため耐久性がある
- 表面の芝が生きて見た目が維持出来る
- 芝が擦り切れても人工芝露出で緑度確保
- ラグビーW杯会場でも使用される



設置した芝生の概要

②野芝

- 夏芝であり、芝目や根が粗いものの、土の上であれば、踏圧にも強い
- コストもリーズナブル



設置した芝生の概要

③ 土無し改良高麗芝

- 土層が薄い
- 耐陰性をコウライより改良した品種の為、現場適性がある
- 土が無いので場内が清潔に保たれる（施工、撤去時も含め）
- ルートマット層が形成されている為耐久性が高い



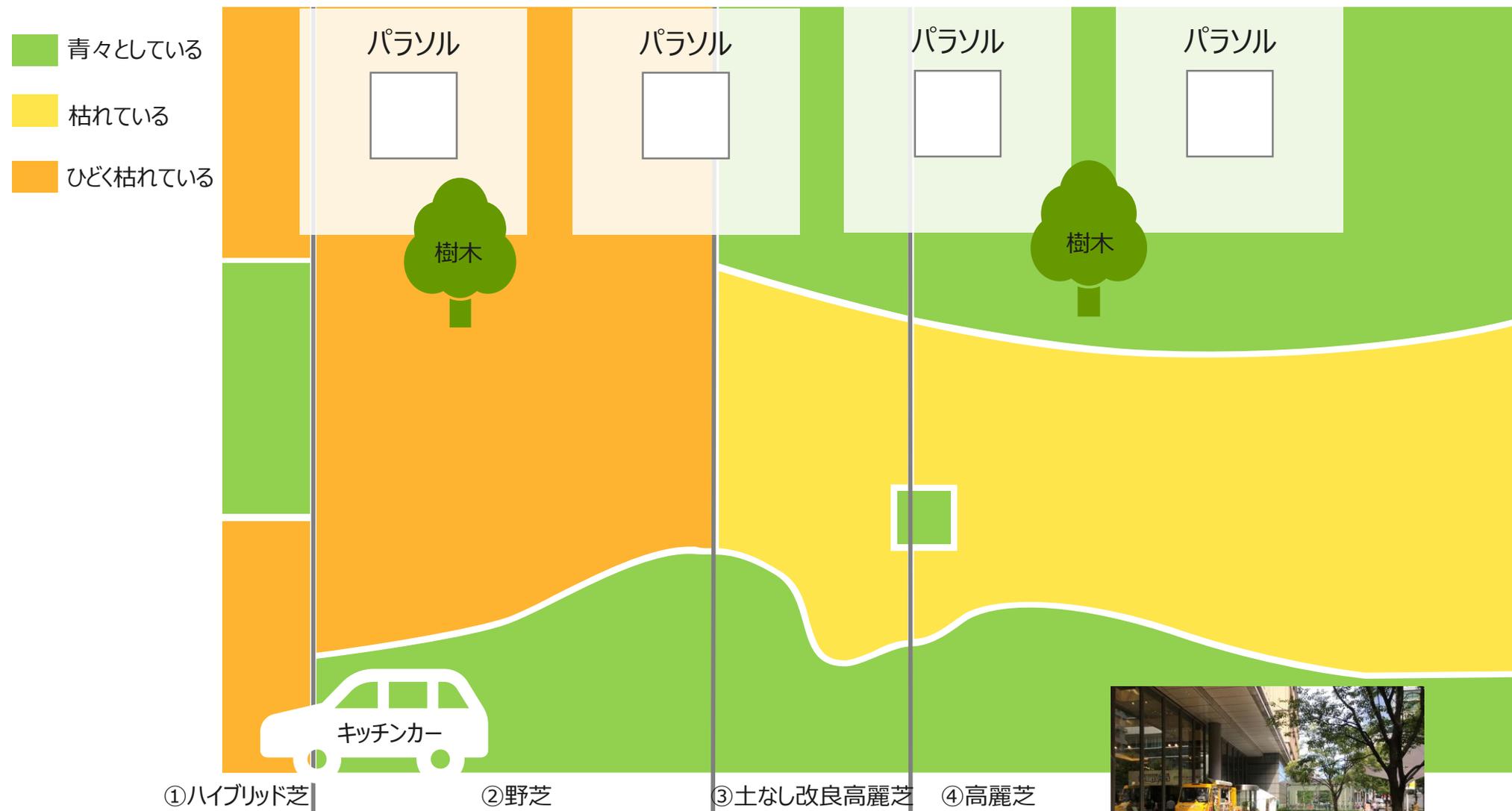
設置した芝生の概要

④高麗芝

- 夏芝であり、野芝と比べると、芝目も根も細かく、見た目も綺麗であるが、踏圧には若干弱い
- コストもリーズナブル



実証実験配置図 8月8日の芝生状況 ※実験開始から8日目



枯れの原因

乾燥

日向部分は特に乾燥が早い

踏圧

イベント特性上人に踏まれる

対策

①乾燥対策

- 8月4日より毎日の水やりに変更
 - 8月1日から3日に1回の想定で水やり開始
 - 8月3日に枯れを確認し、頻度を変更
 - 水やりの量も、専門家監修による適切な量に調整

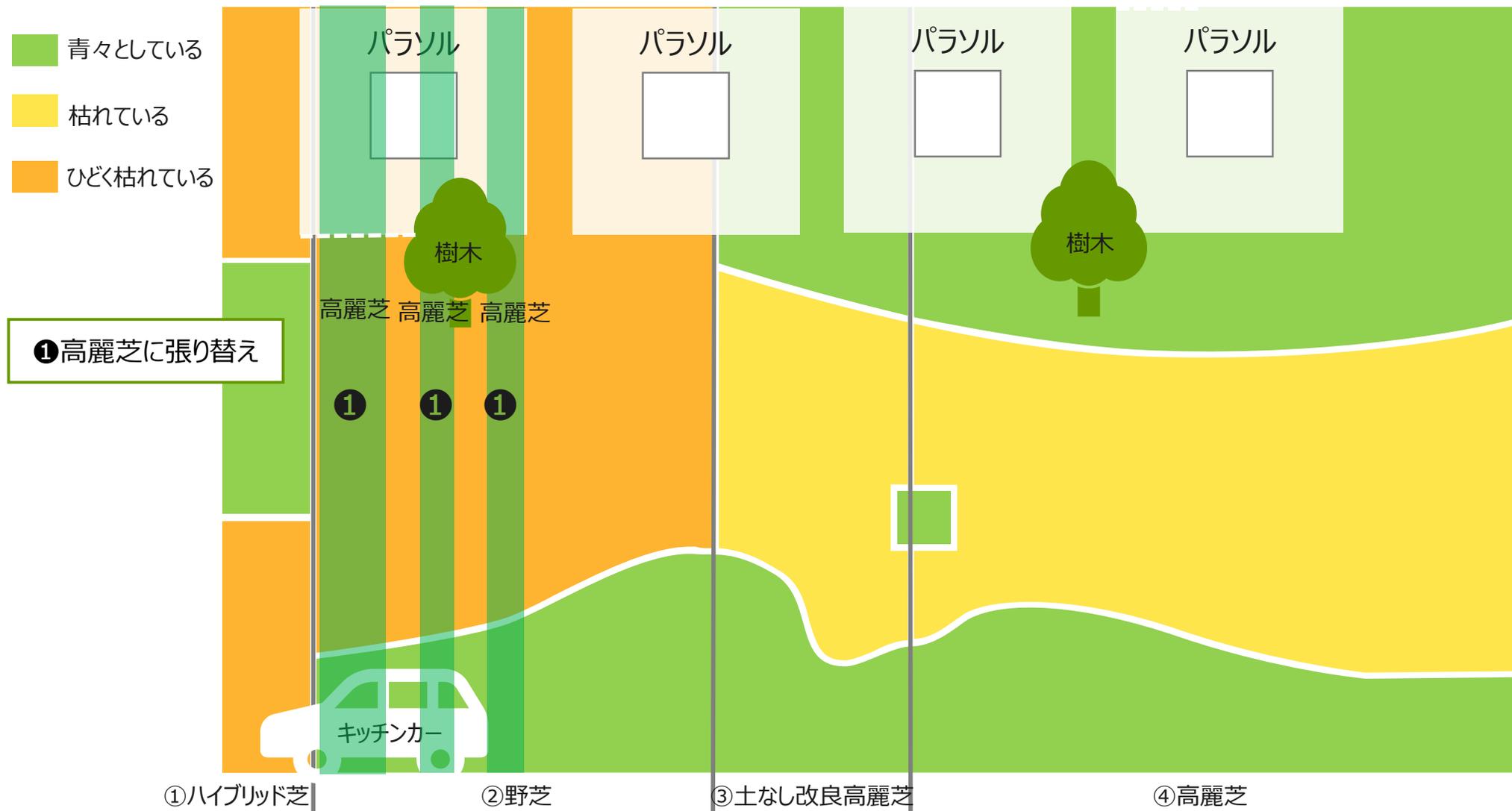
②踏圧対策

- 一部にクッション材となる保水マットを追加
 - 踏圧により土が落ちるため、上手く水が芝の根に行き渡らない
 - クッション材があると、自在に芝と根が動けるためダメージが少ない

③その他対策

- 枯れ切った野芝と高麗芝の一部を、比較的枯れの進行が遅く状態の良い高麗芝に張り替え
- 実験として、洋芝であるティフン芝も一部導入

実証実験配置図 8月10日の対策 ※実験開始から10日目

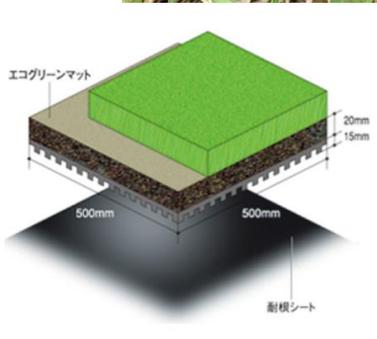


新しく設置した保水マットの概要

保水マット

(エコグリーンマット)

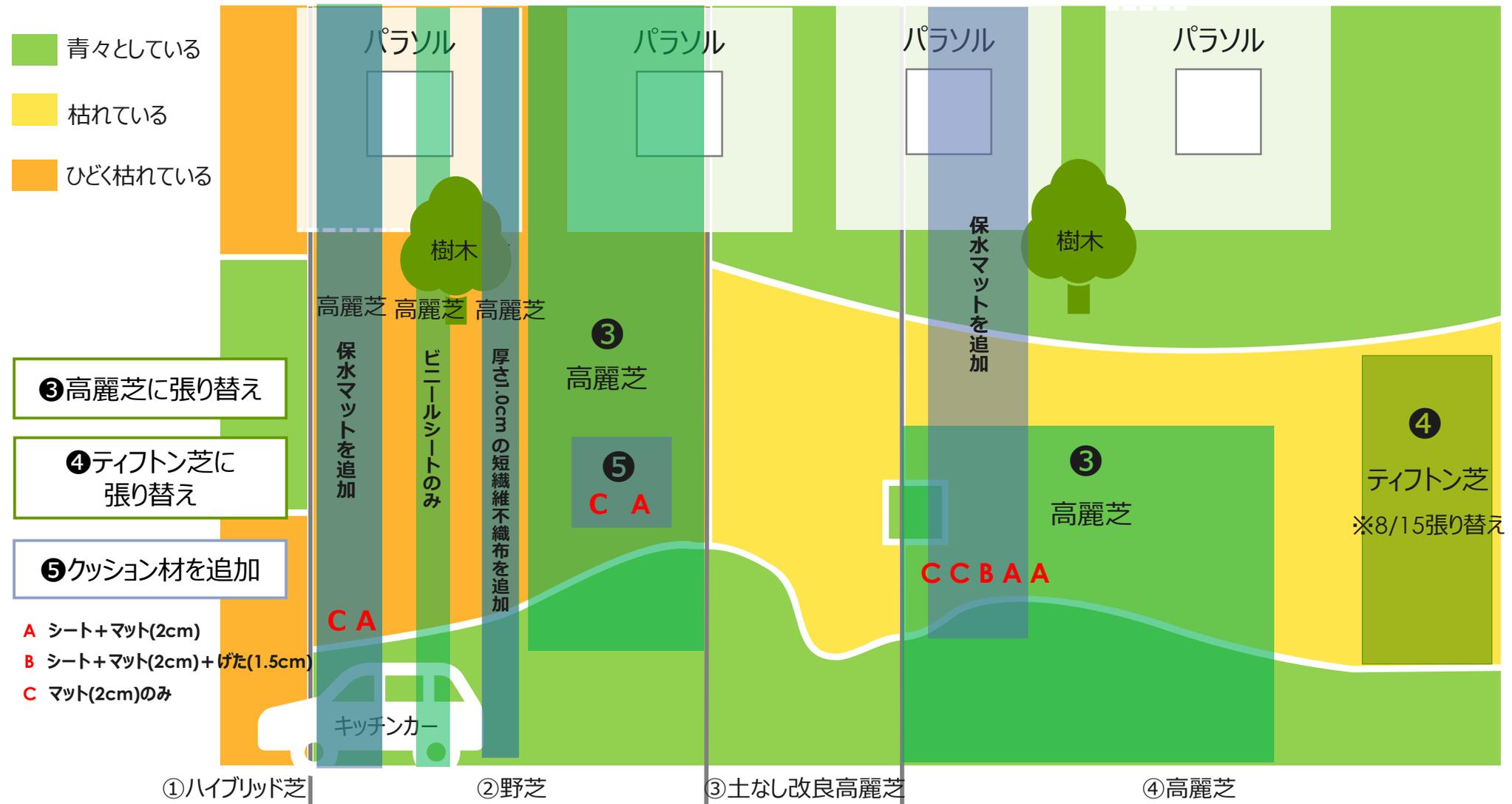
- リサイクル繊維で作られたマット
- 踏圧に強い
- 保水性や排水性、通気性に優れている
- 植物育成に適した柔らかい植栽基盤を確保



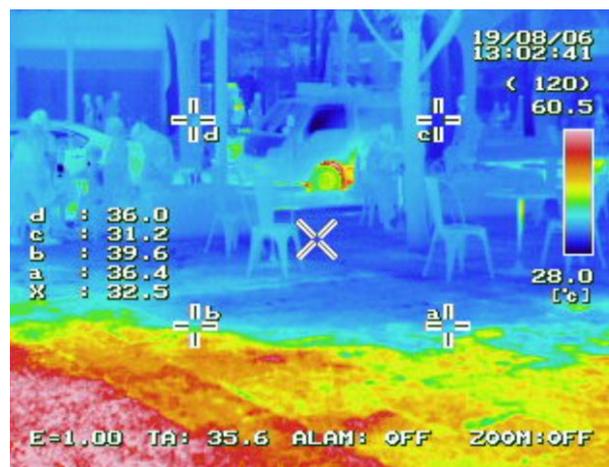
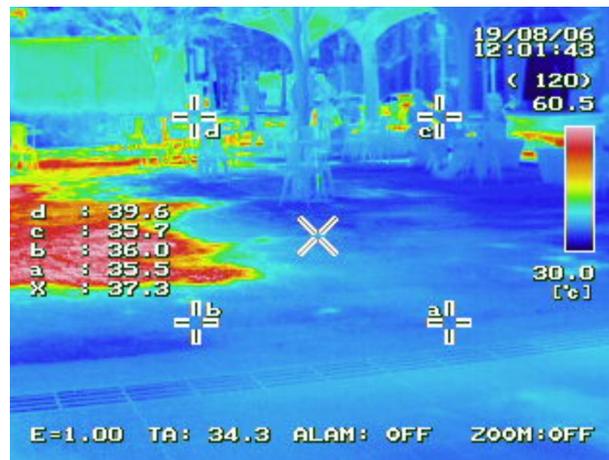
Bシート+マット(2cm)+げた(1.5cm) の状態



実証実験配置図 8月14日の対策 ※実験開始から14日目

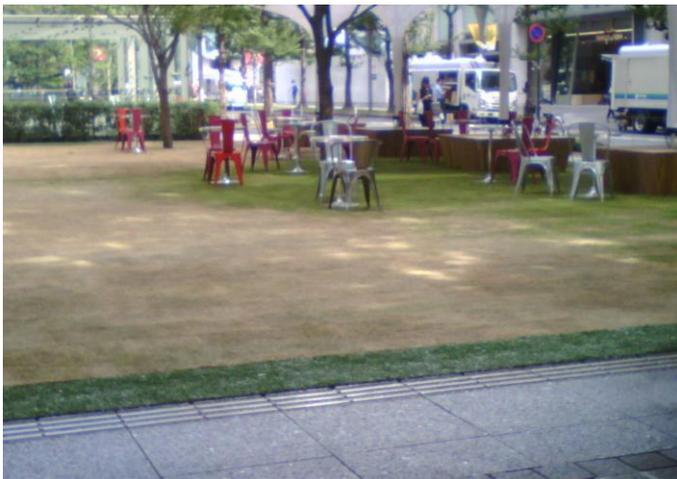
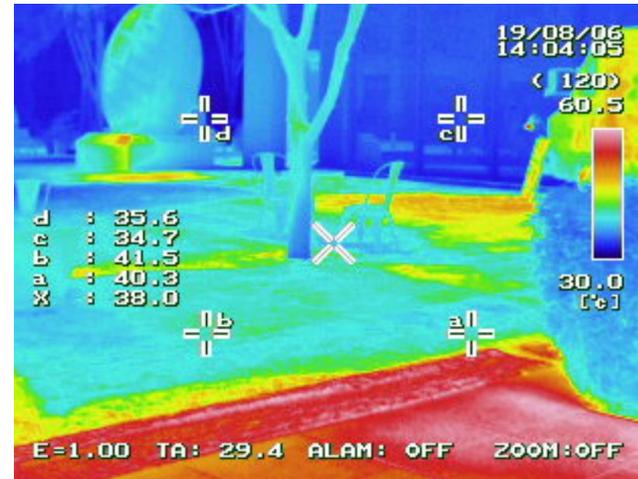


暫定実測結果（8月6日の地表面温度）



日陰と日向の地表面温度差を確認

暫定実測結果（8月6日の地表面温度）



アスファルトと芝生の温度差を確認

「仮設本芝生」による酷暑対策として、技術開発に繋がる

国土交通省（都市緑化機構）と連携

道路は、移動空間から、とどまって人々が出合う交流空間へ

イノベーションが起こる ブランドを形成する

ご清聴ありがとうございました

人を、想う力。街を、想う力。

